

第 42 回全日本ライフセービング選手権大会

エントリーの手引き (チーム・競技役員共通)

2016 年 7 月 28 日 版



特定非営利活動法人
日本ライフセービング協会

★目次★

〔 1 〕 はじめに

〔 2 〕 チーム向け情報

〔 3 〕 競技役員向け情報

=====

〔 1 〕 はじめに

1. 手引き作成の経緯

日ごろより、ライフセービング活動の普及啓蒙にご尽力いただきましてありがとうございます。

昨今、競技会へのエントリーの人数が増加したことは大変喜ばしいことでもあります。ともないまして、手続きをよりスムーズに、そして間違いがないように進めていくために、皆様には、データでのエントリー申込にご協力いただいているのが現状です。そこで、データでのエントリー申込方法をよりわかりやすくお伝えすべく、この度、「エントリーの手引き」を作成させていただきましたので、ご活用いただければ幸いです。

〔 2 〕 チーム向け情報

1. エントリー作業を始める前に

(1-1) キャップ登録申請について

「競技会で使用するキャップは、事前に日本ライフセービング協会に登録されていなければならない」旨、競技規則に定められています（競技規則第2章・共通競技総則参照）。また、キャップ登録の詳細については、「キャップ登録に関する規定」が別途定められています。

以下にあてはまるチーム（クラブ）は、キャップ登録申請が必要です。

- チーム（クラブ）として、キャップ登録をしたことがない。
- チーム（クラブ）としてすでにキャップ登録をしているが、デザイン等を変更したものを使用できるようにしたい。
- チーム（クラブ）としてすでにキャップ登録をしているが、プール大会で使用するキャップの材質・デザイン等を、オーシャン大会のそれとは違うものを使用できるようにしたい。

「キャップ登録に関する規定」は、日本ライフセービング協会のサイト（<http://www.jla.or.jp/>）に掲載されています。

サイト HOME → 委員会 → 競技運営・審判委員会 → 申請関連

上記の場所では、すでに登録されているキャップの資料も掲載されているので、申請予定のパターン（デザイン）が重複していないか、確認することができます。また、申請様式については、この後紹介するエントリーファイルにも用意されています。

この「キャップ登録に関する規定」をよくお読みいただき、所定の申請・登録方法にしたがって手続きをしてください。なお実際にキャップを作成するまでには、手続き上、時間を要します。キャップ登録・変更を予定しているチームは、エントリー書類提出を待たずに、早急に申請をしてください。



(1-2) ファイルのダウンロード

日本ライフセービング協会のサイト（<http://www.jla.or.jp/>）にアクセスして、必要なファイル（要項、エントリー用ファイルなど）をすべてダウンロードしてください。

サイト掲載の都合上、ファイル名はすべて英数字表記になっています。

(1-3) ファイル名の変更

エントリー時に入力・提出するファイル（Excel 形式。以下、“エントリーファイル”と呼びます）の名前を、「チーム名」（クラブ名・学校名など）に変更してください。

- データ集計時の間違いを避けるためにも、必ずファイル名を変更してください。
- 変更後のファイル名は、一目見てチームがわかる程度の略称でお願いします。

【例】浜松町ライフセービングクラブ ⇒ 浜松町.xls

(1-4) エントリー用ファイルの注意事項

(1-3) で名称変更したエントリーファイルについて、以下のことを厳守してください。

- ◆ ワークシートを削除したり、追加したりしない。
- ◆ ワークシートの保護機能を勝手に解除しない。

枠で囲まれた項目であっても、入力できない状態になっていれば、そこは他のセルからデータを参照しているだけです。あらたに入力する必要はありません。

2. エントリーデータの入力

入力作業を始めるときは、この「エントリーの手引き」だけでなく、必ず、手元にチーム1次要項も用意してください。

(2-1) 様式 A-1（チーム情報）の入力

先頭に■のついている項目は、すべて必須入力です。空白のないようにお願いします。

■[11] チーム名

チーム名は、「正式名称」と「大会表記」の2つの入力欄があります。

- 「正式名称」は、日本ライフセービング協会に登録のクラブ名称を、全角で入力してください。
- 「大会表記」は、競技者向け公式掲示資料や大会プログラムなどで、チーム名を簡潔に表現するための略称を意味します。以下のルールにしたがって、入力してください。
 - “特定非営利活動法人”という表記は、省略してください。
 - クラブ名称の後半部分は、次のルールでアルファベット（半角）表記してください。
 - 〇〇ライフセービングクラブ ⇒ 〇〇LSC
 - △△サーフライフセービングクラブ ⇒ △△SLSC
 - ◇◇ライフガードチーム ⇒ ◇◇LGT

☆☆ライフセービング ⇒ ☆☆LS

【例】 (正式名称) : 浜松町ライフセービングクラブ
(大会表記) : 浜松町 LSC

【例】 (正式名称) : 特定非営利活動法人 大門サーフライフセービングクラブ
(大会表記) : 大門 SLSC

「大会表記」は、他のシートにあるエントリーデータにも反映されますので、慎重に入力してください。なお、こちらの意図しない入力、修正させていただく場合がありますのでご了承ください。

■[13] 予選会区分

参加可能な地区予選会は、チーム（クラブ）によって指定されている場合と選択できる場合があります。別資料を確認の上、予選会区分をリストから選択してください。競技者情報にも反映されるので、正確に選択入力してください。

■[14] チーム代表者

該当する項目をすべて入力してください。

- 「氏名」は、漢字・フリガナ（半角カタ）ともに、姓名を分けて入力してください。
- 「性別」は、“男”または“女”を選択してください。
- 「住所」の郵便番号は、ハイフン付き7桁（123-5678）で入力してください。
- 「連絡先」は、固定電話・携帯電話どちらでもけっこうです。確実に連絡のとれる番号を入力してください。
- 「E-mail」は、できるだけ、ファイル添付可能なPC用アドレスを入力してください。

□[15] エントリー担当者

チーム代表者と異なる方が担当者となる場合のみ、該当する項目をすべて入力してください（入力のルールはチーム代表者と同様）。

チーム代表者と同じの場合は、この欄には入力の必要はありません。

(以下の項目は、様式 B-1/B-2 および C-1 を入力してから確認してください)

□[21] 参加種別・参加費

この欄には入力する必要はありません。様式 B-1/B-2 に、必要な情報が“正しく”入力されると、自動的に集計されるようになっています。

□[22] 希望サイズ（決勝進出者用ラッシュガード）内訳

この欄には入力する必要はありません。様式 B-1/B-2 に、必要な情報が“正しく”入力されると、自動的に集計されるようになっています。

□[31] チーム選出審判員

参加規定（別紙）を確認のうえ、必要数の審判員を選出してください（エントリー数によっては、審判員の選出が必要ない場合もあります）。様式 A-1 には選出審判員の氏名のみ（姓名分けて）入力してください。

なお、審判員として参加の方は、別途「競技役員参加申込書」を提出してください。「競技役員参加申込書」についても、ファイルデータでの提出にご協力をお願いします。

（2-2）様式 B-1（個人種目・男子）・B-2（個人種目・女子）の入力

今大会用のシートは、男子・女子それぞれ、最大120人（合計240人）までエントリーできるように作成されています。もしもエントリー数が男子または女子で120人を超える場合は、日本ライフセービング協会までご連絡ください。エントリー最大人数を調整したファイルを別途お送りします。

様式 B-1（個人種目・男子）											大門SLSC				東	88	B-1 男子			
No.	漢字・姓	漢字・名	フリガナ・姓 (半角カタ)	フリガナ・名 (半角カタ)	性別	JLA会員番号 (8桁)	JLA会費 納入金額	参加種別	希望 サイズ	生年月日 (yyyy/mm/dd)	年齢	活動実績	必須入力確認	チーフレス	チーフキーレス	ボードレス	オンソフマン	ビーチャラダス	ビーチャアラト	Zkmt*チリン
M00	東京	太郎	タロウ	タロウ	男	00509999	¥10,000	一般	L	1990/09/01	23	南浜		1		1				
M00	品川	秀樹	ヒデアキ	ヒデアキ	男	01008888	¥1,500	高校生	0	1997/05/05	16	南浜				1	1			
M01	松下	悟	サトル	サトル	男	10000001	¥10,000	一般	S	1989/09/17	23	お台場		1	1					
M02	加藤	聡	サトウ	サトウ	男	10000070	¥1,500	高校生	L	1996/02/03	17	お台場	1		1			1		
M03	竹村	明	アキラ	アキラ	男	10000082	¥10,000	一般	XA	1978/12/20	34	お台場		3		1			1	
M04	谷川	誠	マコト	マコト	男	10000109	¥10,000	一般	0	1986/08/30	27	お台場	3		1	1				
M05	三島	淳	ジュン	ジュン	男	10000151	¥1,500	高校生	S	1997/03/15	16	港海浜公園		1	1			1		
M06	大町	貴士	タカシ	タカシ	男	10000201	¥10,000	一般	S	1980/07/22	33	お台場								

以下のルールにしたがって、必要な情報を入力してください。なお、先頭に■のついている項目は、必須入力です。

■漢字・姓／漢字・名

競技者氏名を、姓と名に分けて入力してください。

ミドルネームは、「漢字・名」の欄に入力してください。

■フリガナ・セイ／フリガナ・メイ

競技者氏名フリガナを、姓と名に分けて入力してください。その際、フリガナは必ず“半角カナ”で入力してください（この欄のセルが選択されると、日本語変換が自動的に半角カナモードになるように設定されています）。漢字同様、ミドルネームは、“フリガナ・メイ”の欄に入力してください。

□性別

性別欄にはシートごとに、“男”または“女”が入力されています。変更・修正の必要はありません。

■JLA 会員番号

競技者エントリー要件のひとつとして、今年度のJLA個人会員（正会員・一般会員・高校生会員）登録が完了している（会費納入済）であることが、参加規定に記載されています。確認作業を円滑に行うために、必ず、会員番号（0から始まる8桁の数字）を入力してください。

《重要》エントリー担当の方へ=====

JLA 会員番号欄について、次のような形でデータを提出するチームが見受けられます。

- ✓ 空欄のままにする
- ✓ 複数または全部の欄に同じ番号を入力する（会員番号の重複はあり得ません）
- ✓ 本人ではない番号を入力する
- ✓ 会員番号ではない番号（例：資格番号 BL-XX…やAD-XX…など）を入力する

これらの不正確な行為が、エントリー集計作業に遅れをもたらす原因の一つとなっています。結果として、二次要項の発送が遅れるなど、正しいエントリーをしているチームにも多大な迷惑をかけることとなります。

チームとしてエントリーをする以上、会員番号はじめ競技者情報を正確に把握することは、チーム全体の責任です。これはライフセービング競技だけが厳しいわけではなく、一般的な競技スポーツのエントリーとしてはごく当たり前のことです。

会員番号に限らず、常識の域を超えたエントリー書類不備については、厳正に対処します。エントリー担当者においては、各登録競技者からの正確な情報収集に努めてください。

【ケース1】エントリー予定者から「会員番号を知らない」と言われたとき

新規会員の加入手続きが完了すると、日本ライフセービング協会より写真の無い青いカードをお送りしています。それがJLA会員証です。カード表面・下に会員番号が記載されています。

たとえば、2008年度に新規会員となった方には「008XXXXX」、2010年度に新規会員となった方には「010XXXXX」という8桁の番号が交付されています。

写真付きの青いカードは、ベーシックライフセーバーなどの資格証（記載の番号の前には、資格の種類を示す BL-や AD-などのアルファベットがついている）で、会員証ではありません。

また、日本ライフセービング協会よりお送りしている多くの郵便物にも、そのあて名ラベルに会員番号が記載されています。

【ケース 2】（上記の説明をしても）「会員番号がわからない」と言われたとき

必ず、エントリー予定のご本人が、日本ライフセービング協会に早急に問い合わせるよう、伝えてください。ご本人であることが確認できれば、会員番号についてはその場でお伝えしています。

【ケース 3】新規会員手続きが完了していないとき

新規会員登録を申請したばかりで、手続きが完了していない（会員番号の情報が通知されていない）場合は、会員番号欄に“会員番号交付待ち”という文字を（まったく同じ表現で）入力してください。この対応は、あくまでも新規会員登録申請中の方のみを対象としていることにご留意ください。

=====

■JLA 会費納入金額

2013 年度の競技会より、JLA 会費納入金額の入力をお願いしています。会員区分（名称）ではなく、実際に納入した金額をリストから選択してください。

■参加種別

参加費を計算する基準となります。該当する種別をリスト（一般・高校生）から慎重に選択してください。

JLA 会員番号欄が空白のまま参加種別を選択すると、競技者氏名（漢字）欄が赤く警告表示されます。警告表示が残ったままのファイルは、チームとしてのエントリーが受理されませんのでご注意ください。

■希望サイズ

決勝進出者用ラッシュガードの希望サイズを、リストから選択してください。この欄も必須入力をお願いします。

■ ライフセービング資格

プルダウンメニューから所有している最上位の資格をお選びください。

プルダウンメニュー（サーフィンストラクター・サーフアシスタントインストラクター・WS インストラクター・WS アシスタントインストラクター

・BLS インストラクター・BLS アシスタントインストラクター・アドバンスサーフライセーバー・ベーシックサーフライセーバー・BLS+WS)

■ 生年月日

登録競技者の生年月日を、YYYY/MM/DD の形で入力してください。

【例】 1995年1月23日生まれの場合 → “1995/01/23” と入力

□ 年齢

生年月日を正しく入力すると、大会（チームとして参加する予選会）初日現在の年齢が計算されます。入力の必要はありません。

■ 活動実績

参加資格となるライフセービング活動が監視業務等を根拠とする場合は、過去1年間で（25時間以上）活動した主な浜やプールの名称を入力してください。わかる程度の略称でけっこうです。

監視業務以外の教育活動を根拠とする場合は、過去1年間で（25時間以上）活動した内容（活動名など）を簡潔に入力してください。

《重要》 エントリー担当の方へ=====

様式 B-1 / B-2 には、不正確な入力を簡易的に判断する欄があります。

◎登録競技者が入力すべき必須項目の中に「空欄」があると、「×情報不足」と表示されます。

参加種別	希望サイズ	生年月日 (yyyy/mm/dd)	年齢	活動実績	必須入力確認	サーフレス
一般	L	1990/09/01	23	南浜		1
高校生	0	1997/05/05	16	南浜		
一般	S	1989/09/17	23	お台場		
高校生		1996/02/03	17	お台場	×情報不足	1
一般	XA	1978/12/20	34	お台場		
一般	0			お台場	×情報不足	1

上の例では、希望サイズが未入力のままで「×情報不足」表示が、また、生年月日が未入力のため、「×情報不足」表示がされています（生年月日が未入力のため、年齢計算も行われていない）。

多くのデータを入力すれば、もしかしたら入力ミスをすることもあるかもしれません。でも、入力すべき項目が空欄のままというは「論外」です。

「×情報不足」表示が出たままのファイルは、チームとしてのエントリーが受理されません。

=====

□ [個人種目エントリー]

予選会から出場する種目については、該当欄に“1”（半角数字）を入力してください。

予選免除を希望する方は、該当欄に“3”（半角数字）を入力してください。

- チーム種目のみエントリーの場合でも競技者登録は必要ですので、氏名等、必要事項の入力は忘れずに行ってください。この場合、個人種目エントリー欄への数字の入力は必要ありません。

《重要》 エントリー担当の方へ=====

例年、予選免除を希望する方の該当種目に間違った入力をしてしまうことで、出場できなくなる事態が起きています。全日本選手権独特のエントリー方法ですので、もう一度手順を確認してください。

- チーム内に、予選免除希望者（昨年入賞者）がいるかどうか、確認してください。
- 所属チームが西日本地区予選会又は中部地区予選会で、予選免除者（昨年入賞者）ではない日本代表選手（オランダ大会）がいるかどうか、確認してください。
- エントリーデータ入力前に、「誰」の、「どの種目」に
「予選免除＝“3”」
「所属チームが西日本地区予選会又は中部地区予選会で、予選免除者（昨年入賞者）ではない日本代表選手＝“5”」
を入力するのか、メモ書きなどして準備してください。
- 該当欄に“3”もしくは“5”を慎重に入力してください。

なお、“3” “5” を入力した欄は、薄い色が付きます。

生年月日 (yyyy/mm/dd)	年齢	活動実績	必須入力確認	サークルス	サーフキレース	ポードレース
1990/09/01	23	南浜		1		1
1997/05/05	16	南浜				
1989/09/17	23	お台場			1	1
1996/02/03	17	お台場		1		1
1978/12/20	34	お台場			3	
1986/08/30	27	お台場		3		1

=====

(2-3) 様式 C-1 (チーム・特別種目) の入力

様式 C-1 (チーム・特別種目)			大門SLSC				東	88	C-1 チーム・特別
第39回全日本ライフセービング選手権大会									
チーム名	No.	男女区分	レスキューチーム/レスキュー	ボートレスキュー	オフショアブロー	オフショアブロー	ビーチリレー	OPR/レスキュー	
大門SLSC	1	男子							
大門SLSC	2	女子							
大門SLSC	3	男女					1		

エントリーする種目の欄に“1”(半角数字)を入力してください。

種目によっては、男子のみ・女子のみなど、メンバー構成に制限を設けている場合があります(入力できる欄以外は、薄いグレーになっています)。よく確認の上、“1”を入力してください。

(2-4) 手書きで記入・提出する様式について

以下の様式は、エントリーデータ入力ファイルに用意されていますが、紙に印刷した後で必要事項を手書きで記入・提出をお願いする書類です。

■様式 D (同意書)

シートに記載の説明をよく読んで、必要数を印刷してください(必要数=競技者登録数)。

登録競技者は、必要事項を漏れなく記入して、署名・捺印を行ってください。また、未成年の競技者参加については、保護者の同意(署名・捺印)も必要です。

参加競技者が「未成年」であるかどうかは、実際に競技に出場する日ではなく、大会初日の満年齢を基準とします。全日本選手権の場合は、参加する「予選会」の、初日の満年齢を基準とします。

例年、提出漏れが見受けられます。事前確認するためにも、記入済みの同意書を様式 B-1/B-2 の順に並べてみて、すべて揃っていることを確認してください。

3. 参加費の振込み

様式 A-1 (チーム情報) に記載の参加費合計金額を、エントリー〆切までに、以下の口座へお振り込みください。振込手数料につきましては振込者側でご負担をお願いします。

参加費振込〆切： 2016年8月20日(土)

金融機関・支店名： 三菱東京UFJ銀行 浜松町支店 (店番 558)

口座種類・番号： 普通 0039719


口 座 名 義 : 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会

※振込の際には、「チーム（クラブ）名略称 もしくは 振込者個人名」・「大会名（略称）」を必ず付けてください。

【入力例】浜松町・全日本

4. エントリーデータ・資料の提出

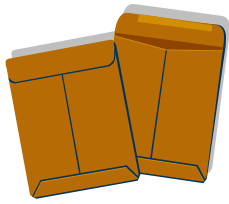
（４－１）×切までに提出するデータ・資料について

<p>電子メールで送る</p>  <p>8月20日（土） 24：00 必着</p>	<p>大会エントリーデータファイルを電子メールの添付ファイルとして送信してください。</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 様式 A-1 （チーム情報）◆ 様式 B-1 （個人種目・男子）◆ 様式 B-2 （個人種目・女子）◆ 様式 C-1 （チーム・特別種目）◆ キャップ申請書 ※新規/変更の場合のみ <p>→様式 D 以降のシートも勝手に削除せずに、ファイル全体を送付</p> <p>データファイル送付先アドレス： compe@jla.gr.jp</p> <p>件名には以下のことばを必ず入力してください。 チーム名・全日本 【例】浜松町・全日本</p>
---	---

データで提出する様式については、データファイルのみ提出してください。様式 D 以降のシートはデータ提出とは関係ありませんが、絶対にシート削除しないこと。

なお、上記の様式について、データ・紙両方の提出があっても、データファイルの情報を正式のエントリーと判断します。各チームにおいては、入力内容を事前に十分確認してからの提出してください。

<p>郵便で送る</p>	<p>以下の書類等を郵送してください。</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 様式 D （同意書） →署名・捺印・保護者同意などを漏れなく記入したもの◆ PR アンケート <p>〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 トップスビル 1F</p>
--------------	--



8月20日（土）
消印有効

特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446

※封筒表面に「全日本エントリー」と朱書きすること。

（4-2）「競技役員参加申込書」について

本大会ではチーム選出審判員についての規定がありますので、そちらも合わせてご確認ください。

審判員として参加される方は、競技役員参加要項もご確認ください、審判員ご自身で申込みをお願いします。専用の様式ファイルにデータ入力後、ファイル添付で電子メール送信にて申込みいただきますよう、ご協力をお願いします（やむを得ない場合のみ、FAX・郵便のよる申込みも受け付けます）。

5. その他

エントリー内容・書類に関して、担当の方に連絡させていただくことがあります。留守番電話等にメッセージが残っていたときは、できるだけ早めにご連絡いただきますようご協力をお願いします。

6. お問い合わせ

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：月～金曜日9：00-18：00）

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446

〔 3 〕 競技役員向け情報

1. エントリー作業を始める前に

（1－1）ファイルのダウンロード

日本ライフセービング協会のサイト（ <http://www.jla.or.jp/> ）にアクセスして、必要なファイル（要項、エントリー用ファイルなど）をすべてダウンロードしてください。
サイト掲載の都合上、ファイル名はすべて英数字表記になっています。

（1－2）エントリーに関するお願い

チームエントリー同様、競技役員エントリーについても、データとして集計作業を行っています。現在、メール・FAX・郵送でエントリーを受け付けていますが、手書きの申し込みに関しては、あらかじめデータ入力をしているのが現状です。

できるだけ、データファイルでのエントリーにご協力をお願いします。

- データ入力をされる方 → （1－3）へ
- 手書きをされる方 → 様式印刷後、2. エントリーデータの入力（記入）へ

（1－3）ファイル名の変更

エントリー時に入力・提出するファイル（Excel 形式。以下、“エントリーファイル”と呼びます）の名前を、大会略称＋競技役員＋（漢字氏名）に変更してください。

- データ集計時の間違いを避けるためにも、必ずファイル名を変更してください。
【例】全日本・競技役員（大門太郎）.xls

（1－4）エントリー用ファイルの注意事項

（1－3）で名称変更したエントリーファイルについて、以下のことを厳守してください。

- ◆ 競技役員申込は、一人1ファイルを使用する。
- ◆ ワークシートを削除したり、追加したりしない。
- ◆ ワークシートの保護機能を勝手に解除しない。

2. エントリーデータの入力（記入）

入力作業を始めるときは、この「エントリーの手引き」だけではなく、必ず、手元に競技役員募集要項も用意してください。

なお、手書きにて申込みをされる方は、説明文中の「入力」を、「記入」と読み替えてください。

以下のルールにしたがって、必要な情報を入力してください。

[11] 参加種別

審判員参加の方はお持ちの資格級（S・A・B・C）を、スタッフ参加の方は“Z”を、リストから選択してください。

- 審判員参加の方 → [21]へ
- スタッフ参加の方 → [31]へ

[21] 審判員任期

審判員資格確認作業を円滑に行うために、審判員任期（資格の有効期限）の「年」の数字を入力してください（月日は3月31日で共通です）。

[22] JLA 会員番号

審判員資格確認作業を円滑に行うために、JLA 会員番号（0から始まる8桁の数字）を入力してください。

4から始まる6桁の番号は、資格番号です。お間違いの無いよう、お願いします。

[23] 選出チーム名・予選会区分

チーム選出審判員として申込みをされる方は、選出チーム名を入力してください。また、全日本選手権の場合は、そのチームがどの予選会から参加するかを、後半のリストから選択してください。

チーム選出確認作業の妨げとなりますので、個人での申込みの場合は、この欄に何も入力しないでください。

■ ライフセービング資格

プルダウンメニューから所有している最上位の資格をお選びください。

プルダウンメニュー（サーフィストラクター・サーフアシスタントインストラクター・WSインストラクター・WSアシスタントインストラクター

・BLSインストラクター・BLSアシスタントインストラクター・アドバンスサーフライセーバー・ベーシックサーフライセーバー・BLS)

[31] 氏名

氏名は、漢字・フリガナ（半角カタ）ともに、姓名を分けて入力してください。ミドルネームは“名（メイ）”の欄に入力してください。

JLA 会員番号欄が空白のまま氏名を入力すると、氏名欄が赤く警告表示されます。赤い警告表示が残ったままのファイルは、原則として競技役員エントリーを受理できませんのでご注意ください（手書きにてエントリーされる方についても同様に、JLA 会員番号欄が空白のままでは原則として競技役員エントリーを受理できません）。

[32] 性別

性別は、“男”または“女”を選択してください。

[33] 生年月日

生年月日は、YYYY/MM/DD の形で入力してください。

【例】 1995年1月23日生まれの場合 → “1995/01/23” と入力

[34] 住所

住所の郵便番号は、ハイフン付き7桁（〒123-5678）で入力してください。

[35] 連絡先

「連絡先」は、固定電話・携帯電話どちらでもけっこうです。確実に連絡のとれる番号を入力してください。

[36] 二次要項の送付・E-mail

二次要項の送付方法について、「メール」または「郵送」を選択してください。メール送付を希望される方は、後半のE-mailの欄にファイル添付できるアドレスを入力してください。

[41] 競技役員参加

競技役員として参加予定の日に“1”を入力してください。1日のみ開催の競技会の場合は、すでに“1”が入力されている場合があります。

[51] 宿泊等の希望

宿泊・行事等について、手配・参加を希望する欄に“1”を入力してください。

[61] 役職経験など

過去の審判員としての役職経験、所持資格など、該当する項目に“1”を入力してください。

[102] 研修会参加履歴

研修会への参加履歴から、該当する履歴の欄に“1”を入力してください。

[103] BLS (GPR+AED) 資格所持

JLAが発行するBLS (GPR+AED) 資格を所持している方は、項目に“1”を入力してください。

[71] 移動手段

移動手段に関わらず、「自宅最寄り駅」から会場最寄り駅までの公共交通機関を利用した場合「片道運賃」「往復回数」を、太枠の欄に入力してください。

さらに、自動車利用の方は、自動車利用の欄の“車”を選択してください。

[101] 交通費振込先

交通費精算のための振込先をご記入ください。「三菱東京UFJ銀行」または「ゆうちょ銀行」の口座をお持ちでしたら優先してご記入ください。

[81] 審判員ユニフォーム

いままで審判員ユニフォームを支給されたことが無い方のみ、サイズ等を選択してください。

[91] 備考

連絡事項等あれば、簡潔に入力してください。なお、急を要する内容は、直接お問い合わせください。

3. エントリーデータ（書類）の送付

エントリー用切をよく確認の上、余裕を持って送付してください。以下、予定されている送付方法に合わせて、エントリーを行ってください。

(3-1) メール送信にてエントリーの場合

メール送信〆切： 2016年8月20日(土) 24:00 受信分まで

☆データ送信先☆

compe@jla.gr.jp

- 個人情報を含むデータを送るという意識をもち、アドレス間違いには十分注意してください。
- 差出人のメールアドレスだけでは、どなたから送信されたか判別ができませんので、電子メールの件名は空白にしないで、「全日本・競技役員」と「個人名」をキーワードとして必ず入力してください。

【件名の例】全日本競技役員・大門太郎

(3-2) FAX送信・郵送にてエントリーの場合

FAX送信〆切： 2016年8月20日(土) 24:00 受信分まで

郵送〆切： 2016年8月20日(土) 消印有効

☆書類送付先☆

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F

日本ライフセービング協会

FAX：03(3459)1446

- 郵送の場合は、封筒に「全日本・競技役員エントリー 在中」と朱書き（赤い字で書くこと）してください。

4. その他

エントリー内容に関して、連絡させていただくことがあります。留守番電話等にメッセージが残っていたときは、できるだけ早めにご連絡いただきますようお願いいたします。

5. お問い合わせ

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：月～金曜日9：00-18：00）

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446